

議案第 122 号

つくば市体育施設条例の一部を改正する条例について

上記の議案を次のとおり提出する。

令和 8 年 2 月 13 日

つくば市長 五 十 嵐 立 青

つくば市体育施設条例の一部を改正する条例

つくば市体育施設条例（平成 3 年つくば市条例第29号）の一部を次のように改正する。

第 6 条第 1 項中「別表第 2」の次に「及び別表第 3」を加える。

第 7 条中「使用料」を「別表第 2 に定める使用料」に改め、同条に次の 1 項を加える。

3 市長は、市が主催する事業のために使用する場合は、別表第 3 に定める使用料を免除することができる。

第15条第 2 項中「利用料金」の次に「の額」を加え、「の表に掲げる」を「及び別表第 3 に定める」に改める。

第17条中「利用料金」の次に「(冷暖房設備の使用に係るものを除く。)」を加え、同条に次の 1 項を加える。

3 指定管理者は、市が主催する事業のために使用する場合は、利用料金（冷暖房設備の使用に係るものに限る。）を免除することができる。

別表第2の1の表備考に次の1項を加える。

5 使用時間に1時間未満の端数があるときは、これを1時間とみなす。

別表第2の2の表備考に次の1項を加える。

5 使用時間に1時間未満の端数があるときは、これを1時間とみなす。

別表第2の3の表備考に次の1項を加える。

5 使用時間に1時間未満の端数があるときは、これを1時間とみなす。

別表第2の4の表備考に次の1項を加える。

3 使用時間に1時間未満の端数があるときは、これを1時間とみなす。

別表第2の5の表備考に次の1項を加える。

3 使用時間に1時間未満の端数があるときは、これを1時間とみなす。

別表第2の6の表備考に次の1項を加える。

3 使用時間に1時間未満の端数があるときは、これを1時間とみなす。

別表第2の7の表備考を同表備考第1項とし、同表備考に次の1項を加える。

2 使用時間に1時間未満の端数があるときは、これを1時間とみなす。

別表第2の15の表備考を同表備考第1項とし、同表備考に次の1項を加える。

2 使用時間に1時間未満の端数があるときは、これを1時間とみなす。

別表第2の次に次の1表を加える。

別表第3（第6条関係）

冷暖房設備

設備名	使用単位	使用料
大穂体育館冷暖房設備	1時間	930円
備考 使用時間に1時間未満の端数があるときは、これを1時間とみなす。		

附 則

（施行期日）

- 1 この条例は、令和8年4月1日から施行する。ただし、別表第2の1の表備考に1項を加える改正規定、別表第2の2の表備考に1項を加える改正規定、別表

第2の3の表備考に1項を加える改正規定、別表第2の4の表備考に1項を加える改正規定、別表第2の5の表備考に1項を加える改正規定、別表第2の6の表備考に1項を加える改正規定、別表第2の7の表備考を同表備考第1項とし、同表備考に1項を加える改正規定及び別表第2の15の表備考を同表備考第1項とし、同表備考に1項を加える改正規定並びに次項の規定は、公布の日から施行する。

(準備行為)

- 2 この条例による改正後の別表第3の大穂体育館冷暖房設備に係る使用の許可その他必要な行為は、この条例の施行の日前においても行うことができる。

(提案理由)

大穂体育館に空調設備を新たに設置することに伴い、冷暖房使用料を定めるとともに、所要の改正を行うため、この条例案を提出するものである。

つくば市体育施設条例（平成3年つくば市条例第29号）新旧対照表

改正後	改正前
<p>第1条—第5条（略） （使用料）</p> <p>第6条 施設等を使用する者は、別表第2 <u>及び別表第3</u>に定める使用料を納入しなければならない。</p> <p>2 （略） （使用料の減免）</p> <p>第7条 市長は、次の各号のいずれかに該当する場合は、<u>別表第2に定める使用料</u>を免除することができる。</p> <p>(1)—(5) （略）</p> <p>2 市長は、次の各号のいずれかに該当する場合は、<u>別表第2に定める使用料</u>を半額に減額することができる。</p> <p>(1)・(2) （略）</p> <p><u>3 市長は、市が主催する事業のために使用する場合は、別表第3に定める使用料を免除することができる。</u></p> <p>第8条—第14条（略） （利用料金の納付等）</p> <p>第15条（略）</p> <p>2 利用料金の<u>額</u>は、別表第2 <u>及び別表第3</u>に定める額の範囲内において、あらかじめ市長の承認を得て、指定管理者が定める。</p> <p>3 （略）</p> <p>第16条（略）</p>	<p>第1条—第5条（略） （使用料）</p> <p>第6条 施設等を使用する者は、別表第2 _____に定める使用料を納入しなければならない。</p> <p>2 （略） （使用料の減免）</p> <p>第7条 市長は、次の各号のいずれかに該当する場合は、<u>使用料</u>を免除することができる。</p> <p>(1)—(5) （略）</p> <p>2 市長は、次の各号のいずれかに該当する場合は、<u>使用料</u> _____を半額に減額することができる。</p> <p>(1)・(2) （略）</p> <p>第8条—第14条（略） （利用料金の納付等）</p> <p>第15条（略）</p> <p>2 利用料金 _____は、別表第2 <u>の表に掲げる</u> _____額の範囲内において、あらかじめ市長の承認を得て、指定管理者が定める。</p> <p>3 （略）</p> <p>第16条（略）</p>

(利用料金の減免)

第17条 指定管理者は、次の各号のいずれかに該当する場合は、利用料金(冷暖房設備の使用に係るものを除く。)を免除することができる。

(1)―(5) (略)

2 指定管理者は、次の各号のいずれかに該当する場合は、利用料金(冷暖房設備の使用に係るものを除く。)を半額に減額することができる。

(1)・(2) (略)

3 指定管理者は、市が主催する事業のために使用する場合は、利用料金(冷暖房設備の使用に係るものに限る。)を免除することができる。

第18条―第20条 (略)

別表第1 (略)

別表第2 (第6条関係)

1 筑波総合体育館

(略)

備考

1―4 (略)

5 使用時間に1時間未満の端数があるときは、これを1時間とみなす。

2 谷田部総合体育館

(略)

備考

1―4 (略)

5 使用時間に1時間未満の端数があるときは、これを1時間とみなす。

3 桜総合体育館

(略)

(利用料金の減免)

第17条 指定管理者は、次の各号のいずれかに該当する場合は、利用料金_____を免除することができる。

(1)―(5) (略)

2 指定管理者は、次の各号のいずれかに該当する場合は、利用料金_____を半額に減額することができる。

(1)・(2) (略)

第18条―第20条 (略)

別表第1 (略)

別表第2 (第6条関係)

1 筑波総合体育館

(略)

備考

1―4 (略)

2 谷田部総合体育館

(略)

備考

1―4 (略)

3 桜総合体育館

(略)

備考 1—4 (略) <u>5 使用時間に1時間未満の端数があるときは、これを1時間とみなす。</u>	備考 1—4 (略)
4 吉沼体育館 (略)	4 吉沼体育館 (略)
備考 1・2 (略) <u>3 使用時間に1時間未満の端数があるときは、これを1時間とみなす。</u>	備考 1・2 (略)
5 東光台体育館 (略)	5 東光台体育館 (略)
備考 1・2 (略) <u>3 使用時間に1時間未満の端数があるときは、これを1時間とみなす。</u>	備考 1・2 (略)
6 大穂体育館 (略)	6 大穂体育館 (略)
備考 1・2 (略) <u>3 使用時間に1時間未満の端数があるときは、これを1時間とみなす。</u>	備考 1・2 (略)
7 豊里体育館 (略)	7 豊里体育館 (略)
備考 <u>1 (略)</u> <u>2 使用時間に1時間未満の端数があるときは、これを1時間とみなす。</u>	備考 — (略)
8—14 (略) 15 豊里柔剣道場	8—14 (略) 15 豊里柔剣道場

(略)		
備考		
<u>1</u> (略)		
<u>2</u> 使用時間に 1 時間未満の端数があるときは、これを 1 時間とみなす。		

(略)		
備考		
<u> </u> (略)		

別表第 3 (第 6 条関係)		
<u>冷暖房設備</u>		
<u>設備名</u>	<u>使用単位</u>	<u>使用料</u>
大穂体育館冷暖房設備	1 時間	930 円
備考 使用時間に 1 時間未満の端数があるときは、これを 1 時間とみなす。		

議案第 122 号

つくば市体育施設条例の一部を改正する条例についての説明資料

つくば市市民部スポーツ施設課

○ 制定・改廃の経緯及び内容

大穂体育館に空調設備を新たに設置することに伴い、冷暖房使用料を利用者から徴収するため、つくば市体育施設条例に冷暖房使用料を追加し、改正するものである。

現在、工事中であり、令和 8 年 4 月 1 日の供用開始を予定している。

○ 他自治体の状況等

茨城県内では、水戸市や常陸大宮市、常総市などに、既に空調設備が設置された体育館があり、冷暖房使用料が設定されている。

○ 上位計画又は関連計画等

特になし。

○ 根拠法令及び関係法令等

特になし。

○ 条例の施行により予測される影響及び効果（算出できるものはコストを含む）

空調運転により増加する電気料金について、冷暖房使用料の徴収により財源を確保する。増加する想定電気料金 1,290,000 円のうち、953,000 円が想定収入となる。